

報告事項2 令和2年度 事業計画

少子超高齢社会の人口・疾病構造変化を見据えた社会保障制度改革は病床の機能分化・連携の促進、地域包括ケアシステム構築の推進、また、それを担う医療従事者の確保・勤務環境の改善等の取組が2025年に向けて加速している。さらには、高齢者人口のピークが想定される2040年に向け医療提供体制の改革が進行している。

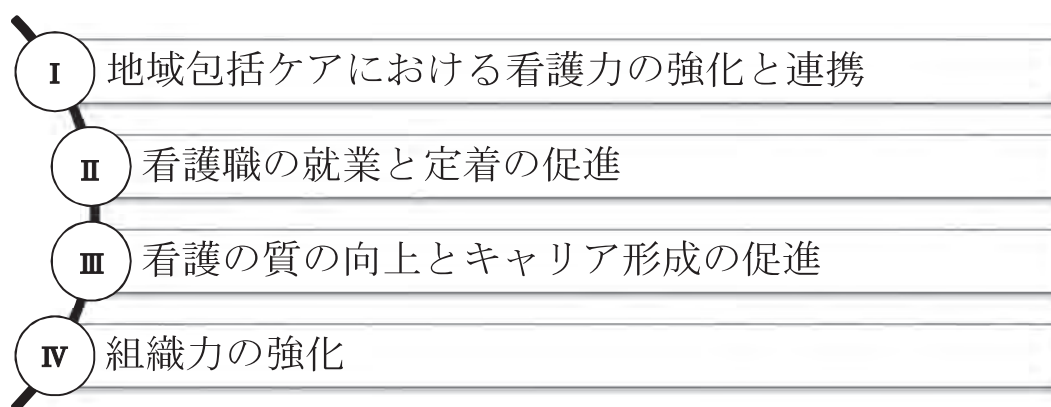
改革の柱である地域包括ケアシステムは、療養する高齢者だけでなく、子供を産み育てる人々、子供たち、障がいのある人々なども含む全ての人々の生活を地域で支えるものであるとされており、看護においては医療機関や施設等からの視点のみではなく、包括的で切れ目のないケアと、希望する場での暮らしのため地域全体を俯瞰することが求められている。

このためには、看護職一人ひとりの質・能力の向上、多様な場で働く看護職間の連携が不可欠であり、将来を見据えた看護教育の充実や関係機関への働きかけを続ける必要がある。

山口県内の看護職員就業者数は、平成30年12月末時点で25,105人であり、平成28年の同時期と比較すると905人増加している（衛生行政報告例）が、地域や就業場所の偏在により看護職不足が課題となっている。また、子育て支援の充実やワークライフバランスに係る意識変化に伴う夜勤従事者の不足や勤務形態の多様化等により看護の現場では、より強い看護職の不足感がある。今後、少子化が進む中で看護人材の確保、看護職が生涯を通して健康で働き続けられる環境の整備を推進する必要がある。

本協会が、看護職能団体として「生きるを、ともに、つくる」（日本看護協会タグライン）の役割を果たしていくためには、こうした多様な場に存在する看護職に応じた課題を抽出し、適宜適切な対策を講じることが肝要であり、それを実施できる組織力の強化が必要である。

これらを踏まえ、令和2年度は昨年度の重点方針を踏襲し以下の4点を重点方針として事業を行う。



また、多くの人々に看護の存在価値、存在意義についての理解を周知するとともに、看護職自らが看護の魅力に気づき看護力を発揮するための「Nursing Now キャンペーン」に取り組む。

令和2年度 重点方針・重点事業の説明

重点方針Ⅰ 地域包括ケアにおける看護力の強化と連携

【事業概要】

山口県内の看護職員就業者数は、平成30年12月末には2年前と比較して介護保険施設等で597人、訪問看護事業所で115人増加している。看護職の働く場は病院や診療所といった医療機関だけではなく、介護施設や訪問看護ステーション、地域包括ケアセンターなど多様な場に拡大している。そのような中で、地域包括ケアを推進する上では、多様な場で働く看護職間の顔の見える連携が重要となる。

地域に根差した看護提供をめざすために、今年度は、本協会の常任委員会である在宅ケア推進委員会の活動内容を見直し、平成30年度より開始した、医療圏別の在宅療養支援に係る看護職の連携推進・強化事業との連携を図り、全県的な視野で地域における看護の役割に関する課題の検討を行う。

また、看護師職能委員会はⅡ領域（介護・福祉関係施設・在宅等領域）を独立させ、新たに看護師職能委員会Ⅰ（病院領域）と看護師職能委員会Ⅱ（介護・福祉関係施設・在宅等領域）の2つの委員会として、就業者数が増加しているⅡ領域の活動を強化する。

【重点事業】

I-1 地域連携における看護の機能強化事業

- ・（拡充）在宅療養支援に係る看護職の連携推進・強化 県委託を含む
ポイント 在宅ケア推進委員会との連携、実施医療圏を8医療圏に拡大する

I-2 看護業務の質の向上に関する事業

- ・（拡充）保健師・助産師・看護師職能委員会Ⅰ・看護師職能委員会Ⅱの活動
ポイント 看護師職能委員会Ⅱの設置により職能委員会を4委員会とする
- ・（拡充）介護職員等の医療的知識習得（認定看護師出前講座）関係研修 県委託
ポイント 実施施設を増やす

【他事業】

- ・訪問看護師育成支援事業 県委託
- ・訪問看護新任者研修

重点方針Ⅱ 看護職の就業と定着の促進

【事業概要】

本県では、地域や就業場所による看護職の偏在があり、県北部の看護職不足や小規模病院・介護施設・訪問看護ステーションの看護職確保が課題となっている。子育て支援の充実やワークライフバランスに係る意識変化に伴う、夜勤従事者の不足や勤務形態の多様化等により看護の現場には強い看護職の不足感がある。その上、今後は少子化の進行に伴い新たな看護職の確保も一層厳しい状況が予測されることから、将来を踏まえ一人ひとりがやりがいを持って健康で働き続けられる持続可能な働き方、職場づくりが重要である。日本看護協会では、平成30年に「看護職の健康と安全に配慮した労働安全衛生ガイドライン～ヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場）を目指して～」を公表しており、今年度は労働環境支援委員会において、看護管理者を対象とした「ヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場）を目指して」の研修会を企画し、職場への導入を支援する。

【重点事業】

Ⅱ-1 働き続けられる職場づくり推進事業

- ・（拡充）働き続けられる職場づくりの啓発・支援
ポイント 新規 「ヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場）を目指して」の研修会を開催
新規 セカンドキャリア世代の働き方支援
拡充 病院等施設へのアドバイザー派遣

【他事業】

- ・ナースセンター事業 県委託
- ・プレナース発掘事業 県委託

重点方針Ⅲ 看護の質の向上とキャリア形成の推進

【事業概要】

地域包括ケアシステム構築が推進される中で、急性期から在宅医療までそれぞれの場で多様化、高度化する看護職の役割を果たすためには看護職ひとり一人が個々のキャリアプランを立て、それに沿った能力の向上を図ることが必要である。本協会では教育研修計画を策定し、習熟度段階に合わせた看護職の能力向上や資格の取得を支援している。特に少子化による労働人口の減少を鑑みると、看護学生や新人看護師は将来を担う貴重な人材であり、職業人生の入口で挫折することが無いように指導・教育の体制を整えていく必要がある。また、超高齢化社会への対応として認知症看護の能力向上や介護施設における看護職等の資質向上も継続して取り組むことが必要である。今年度は昨年度からの事業内容を継続すると共に、保健・医療・福祉の現状を踏まえて会員のニーズに沿った内容の充実を図る。また、看護制度委員会の活動内容を見直し、保・助・看（准）三職能を対象とした看護制度全般に係る課題の検討と将来に向けた看護教育の課題等についても話し合う場を設ける。看護職の役割拡大が期待される中で、県内で特定行為研修が受講できる体制整備への働きかけを継続する。

【重点事業】

Ⅲ-1 看護業務の質の向上に関する事業

- ・（拡充） 看護制度の課題解決への取り組み

ポイント 新規 看護師養成校の教員との連携強化 学校訪問及び交流会開催
新規 専門領域の資格取得者（専門看護師・認定看護師・特定行為研修修了者）の交流会
看護チームにおける看護師、准看護師、看護補助者の適切な役割分担の推進
准看護師へのスキルアップ研修及び進学支援

【他事業】

- ・看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）の導入支援
- ・保健師・助産師・看護師職能委員会活動 ・一般教育研修 ・認定看護管理者教育
- ・新人看護職員研修事業 県委託 ・助産実践能力向上事業 県委託
- ・実習指導強化推進事業 県委託 ・助産師出向支援導入事業 県委託
- ・看護職員認知症対応能力向上研修 県委託
- ・JNA 配信研修 ・看護補助者の活用推進のための看護管理者研修
- ・医療安全推進事業 ・特定行為に関する看護師の研修制度の活用推進
- ・第20回山口県看護研究学会の開催

重点方針Ⅳ 組織力の強化

【事業概要】

少子、超高齢化、多死社会に向けての課題が様々な分野で顕在化し対策が検討されている。保健・医療・看護分野においても、社会保障改革の中で地域包括ケア、地域医療構想、働き方改革などに関連する取り組みが加速している。そのような中で、本協会には看護が担うべき役割を支援する迅速な情報発信や事業への取り組みが可能となる資金や人材といった組織力の強化が必要である。今年度は、組織力の強化に向けて会員数10,600人を目標とする2年計画の1年目として取り組む。また、昨年度までの日本看護協会の委託事業「看護政策推進のための組織強化事業」を本協会事業として継続する。看護管理者の会議を開催し、課題の共有や事業への反映を図ると共に、本協会と看護管理者及び看護管理者間のネットワークづくりを推進する。県協会の経営基盤の安定化のために財務の健全化への取り組みを継続する。

【重点事業】

Ⅳ-1 組織運営に関する事業

- ・（拡充） 看護政策推進のための組織強化事業

ポイント 看護管理者の会議等によるネットワークづくりを推進
理事会よりの委任事項として、入会促進に向けた対策を常務理事会で協議

【他事業】

- ・支部活動の充実 ・財務の健全運営の取り組み
- ・会員の福祉及び相互扶助に関する事業 ・広報活動 ・他団体との連携

重点方針とは別に取り組む事業及びプロジェクト

1 人々の健康及び福祉の増進に関する事業

【事業概要】

本協会では3つの訪問看護ステーションを運営している。「とくち」や「あぶ」といった過疎地域では、公益社団法人として地域貢献の役割を担っている。しかし、3つの事業所の立地や規模等において経営面での課題を抱えている。昨年度は常務理事会において、短期的・長期的視点での運営の方向性について検討した。今年度はその報告を受けて具体策を検討するとともに実施に向けて進める。災害支援ナースの登録施設は89箇所、登録者は406名と他県と比較しても増加傾向にある。今後は登録者のスキルアップ研修を充実する必要がある。また、本県が被災県となった際の対策が喫緊の課題であることから、今年度は本協会内の災害支援体制の整備として受援時の要綱作成を行う。「まちの保健室」については、昨年度作成した「まちの保健室の運営要綱」に沿って実施し内容を評価する。

【事業】

- ・訪問看護ステーションの運営
- ・災害時の看護支援活動に関する事業
 - 【ポイント】 災害時の受援要綱の作成
- ・健康相談・啓発等の事業
 - 【ポイント】 「まちの保健室」活動での企業との連携による開催、「健康やまぐち21計画」事業への協賛
- ・「国際助産師の日」活動
- ・がん総合相談窓口の運営 県委託

2 プロジェクト事業 「Nursing Now キャンペーン」 in 山口

目標1 山口県民に看護の価値・魅力を伝えることができる。

目標2 看護職自ら看護の魅力に気づき看護の持つ力を十分に発揮する機会を作る。

定款第4条の8つの事業に沿った事業計画

1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業

(公益事業)

事業項目	主な事業内容
1)看護教育に関する事項 (1)一般教育研修の実施	①看護実践能力養成研修会 36コマ40日程度
(2)認定看護管理者研修の実施	①認定看護管理者教育課程ファーストレベル 105時間 19日間 ②認定看護管理者教育課程サードレベル 180時間 32日間 ③フォローアップ研修(ファーストレベル・サードレベル)
(3)新人看護職員研修事業 (山口県委託)	①検討会 2回程度 ②研修責任者研修 3日程度 ③教育担当者研修 5日程度 ④実地指導者研修 5日程度
(4)助産実践能力向上事業 新人助産師研修 助産師研修 (山口県委託)	①新人助産師研修 6日 ②助産実践能力向上研修 5日程度
(5)実習指導強化推進事業 (山口県委託)	①検討会 2回程度 ②実習指導者養成講習会 43日程度 ③実習指導者と看護教員の相互研修 3日程度 ④実習指導アドバイザー派遣 3回程度
(6)看護職員認知症対応能力向上 研修(山口県委託)	①検討会・打合せ会 5回程度 ②看護職員認知症対応能力向上研修 3日間 2回
(7)JNA収録DVD研修 (日本看護協会委託)	①認知症高齢者の看護実践に必要な知識 2回 ②災害支援ナースの第一歩 ～災害看護の基本的知識～ 1回 ③JNAラダーの活用に関する研修 2回
(8)その他研修	①重症度、医療・看護必要度評価者院内指導者研修 1回 ②看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 2回 ③クリニカルラダー作成支援のための講習会 2回
(9)委員会	①教育委員会 10回程度 ②認定看護管理者教育運営委員会 6回程度
(10)日本看護協会との連携会議・ 研修への参加	①都道府県看護協会教育担当者会議
2)医療安全推進事業 (1)医療安全管理者の養成および 実践能力向上のための研修	①医療安全管理者養成研修(7日間45時間の研修) 医療安全管理者養成研修フォローアップ(0.5日)

事業項目	主な事業内容
(2)医療安全推進事業	①医療の安全啓発 医療安全情報さらめき掲載 医療事故調査制度等施設、管理者への情報提供 「看護職あなたのためのリスクマネジメント第5版」の啓発・普及 電子版の活用促進
(3)医療安全管理体制の構築・充実	①圏域の医療安全にかかわる看護職のネットワークの構築に向けた取組みの支援。圏域代表との意見、情報交換 1回 ②医療安全管理者交流会の開催 2回
(4)看護職賠償責任保険の加入促進	①看護職賠償責任保険制度のPR ・入会案内とともに送付 ・講習会・研修会時に周知を図る ・研修受講者への加入促進 ②看護職賠償責任保険制度サービス推進室の利用推進
(5)委員会	①医療安全推進委員会 7回 内、1回は圏域代表を招聘しての会議
(6)日本看護協会との連携	①都道府県看護協会医療安全担当者会議 1回 ②医療事故調査制度等医療安全に係る研修参加 1回
3)学会等学術集会に関する事業	
(1)山口県看護研究学会開催	①第20回山口県看護研究学会 3月
(2)委員会	①学会委員会 5回
(3)日本看護協会との連携	①日本看護学会運営会議 1回
4)図書室運営に関する事業	
(1)図書の閲覧・貸出	①蔵書管理 ②図書貸出 ③文献検索・複写サービス(最新看護索引Web機関版・医学中央雑誌)
(2)日本看護協会との連携	①譲渡図書の受入 ②最新看護索引Web機関版の利用 ③都道府県看護協会図書室担当者研修

2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業 (公益事業)

事業項目	主な事業内容
1)ナースセンター事業	
(1)ナースセンター運営協議会 (山口県委託)	協議会開催 1回 調査の実施(看護職員離職者実態調査)
(2)無料職業紹介 (山口県委託)	①第6次NCCS(ナースセンター・コンピュータ・システム)の運用 ・無料職業紹介

事業項目	主な事業内容
(3)再チャレンジ研修 (山口県委託)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者の登録 ・求人施設の登録 ・求人・求職情報の更新、情報提供 ・求職者に対する相談 ・求人情報の提供 ②ナースセンター・ハローワーク連携事業 連携事業連絡調整会議 2回 ③その他 <ul style="list-style-type: none"> ・事業の広報 ナースセンターだよりの発行、県ホームページ、本協会ホームページ、市町広報、メディア等
(4)再就業コーディネーターの配置 (山口県委託)	<ul style="list-style-type: none"> ①再就業支援研修(地域施設研修) <ul style="list-style-type: none"> ・地域の協力病院、施設 28施設 ・募集期間 2020年4月～2021年3月上旬 ・研修 随時実施 ・研修期間 5日程度 ②集合研修 2回 ③調整会議 1回 ④広報
(5)就業支援サポーターの配置 (山口県委託)	<ul style="list-style-type: none"> ①ハローワークでの出張相談、就業支援 <ul style="list-style-type: none"> ・岩国、徳山、宇部、萩、下関、山口、防府のハローワークで実施 ・5月より各会場で月1回実施 ②再チャレンジ研修希望者に対する研修調整 ③再就業にあたり必要な専門相談の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・臨床心理士 月1回 ④調整会議 3回 ⑤広報
(6)看護師等就業協力員の育成 (山口県委託)	<ul style="list-style-type: none"> ①サテライトでの相談、就業支援 <ul style="list-style-type: none"> ・岩国・柳井地区、周南地区、山口地区、宇部地区、萩・長門地区、下関地区で実施 ・5月より各会場で月1回実施 ②サテライトからの出張相談 <ul style="list-style-type: none"> ・求人施設からの相談対応 ・学校における進路説明・進学相談対応 ・看護学校訪問 ③調整会議 3回 ④広報
(7)演習器材の貸出 (山口県委託)	<ul style="list-style-type: none"> ①看護師等就業協力員研修会の開催 1回 ②就業協力員の活動として学校訪問への支援
(7)演習器材の貸出 (山口県委託)	<ul style="list-style-type: none"> ①器材の貸出 <ul style="list-style-type: none"> ・貸出対象 看護職員を配置する施設 ・貸出器材 7種 ②個人の技術演習 <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 技術演習の希望者

事業項目	主な事業内容
(8)離職者・未就業者届出サポート(山口県委託)	<ul style="list-style-type: none"> ・演習日 2回/月(第1金曜日、第4火曜日) ・演習項目 採血・注射・吸引など ③広報 ①届出について病院との連携体制の整備・強化 ②届出制度の広報・広告 ③相談対応、登録サポート ④届出者への情報提供
(9)看護職員再就業支援相談会(山口県委託)	<ul style="list-style-type: none"> ①相談会の開催 県内2~3会場 <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 再就業を希望する者 ・参加施設 中小規模の医療機関や訪問看護ステーション等 ②相談会のあり方検討会 2回
(10)会議等への出席	<ul style="list-style-type: none"> ①職業紹介責任者講習(全国民紹協) ②山口県看護職員確保対策協議会(県)
(11)日本看護協会との連携	<ul style="list-style-type: none"> ①都道府県ナースセンター事業担当者会議(中央ナースセンター) ②都道府県ナースセンター相談員研修(中央ナースセンター) ③都道府県ナースセンターとの地区別意見交換会中国・四国ブロック
2)プレナース発掘事業 (1)看護PRリーフレットの作成・配布(山口県委託)	看護業務の紹介や看護職員となるための方法などのリーフレットを作成し、県内中学校や高等学校、関係機関に配布
(2)1日ナース体験(山口県委託)	<p>対象 中学生、高校生 期間 夏休み期間 施設 参加協力施設</p>
(3)看護の魅力発見(山口県委託)	<ul style="list-style-type: none"> ①看護の魅力発見の開催 <ul style="list-style-type: none"> 対象：小学生、中学生、高校生、保護者、看護に興味がある人 実施施設：1日ナース体験受け入れ施設の中から5施設程度 内容：ワークショップ、ミニナース体験、看護の進路相談、看護のお仕事相談 ②事業検討委員会 2回
(4)看護職員の学校訪問(山口県委託)	<ul style="list-style-type: none"> ①学校訪問の実施 年間をとおして月3回の訪問 <ul style="list-style-type: none"> 対象：中学生、高校生やその進路指導を行う教員等 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・看護の仕事や看護職となるための方法について普及啓発 ・次世代ナース確保の重要性に関する講話 ・職業講話
3)働き続けられる職場づくり推進事業 (1)働き続けられる職場づくりの啓発・支援	<ul style="list-style-type: none"> ①労働環境支援委員会 4回 ②看護職員就労定着支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルシーワークプレイス研修会 3日間コース ・アドバイザー派遣等による相談会 3件程度 ・セカンドキャリア世代への働き方の支援事業 1日間

事業項目	主な事業内容
(2)日本看護協会との連携	看護労働担当者会議
(3)医療勤務環境改善に関するアドバイザー派遣業務 (山口県委託)	医療勤務環境改善支援センターからの依頼を受け、支援対象機関に働き方等に関するアドバイザーを派遣

3 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業

(公益事業)

事業項目	主な事業内容
1)看護業務の質の向上に関する事業	
(1)保健師職能委員会	①保健師職能委員会 10回 ②支部職能委員との合同会議 2回 ③全国職能委員長会 1回 ④地区別保健師職能委員長会 1回
ア 保健師の連携強化及びネットワークの構築	①保健師職能集会の開催 ②保健師職能交流会の開催 ③支部連携として合同会議の開催 ④ひたむきな保健師取材、会報「きらめき」掲載 3回 ⑤ホームページ、会報・チラシによる情報発信
イ 保健師の専門性を発揮するための資質向上の推進	①研修会・交流会の実施 ②教育研修計画への参画 ③日本看護協主催の研修会受講
ウ 会員増加の推進	①保健師職能集会や交流会の開催 ②リーフレット、会員勧誘チラシ改訂版の活用 ③ホームページによる情報発信
(2)助産師職能委員会	①助産師職能委員会 7回 ②支部職能委員との合同会議 2回 ③全国職能委員長会 1回 ④地区別助産師職能委員長会 1回
ア 助産実践能力向上研修	①新人助産師研修の企画・運営・評価 ②助産実践能力向上研修の企画・運営・評価 ③教育研修計画への参画
イ 包括的母子保健推進における看護機能の強化	①出産環境の体制整備 助産師出向支援導入事業の推進(助産師出向システムの周知徹底) ②産後ケア事業の推進 研修開催
ウ 災害時における周産期の体制整備と連携強化	①看護管理者会議の開催 ②災害対策状況の把握：各施設の備蓄等の一覧表を作成、不足しているもの補填

事業項目	主な事業内容
エ 助産師ネットワークの強化	③周産期防災マニュアル、災害時の対応や訓練状況についての情報共有 ①助産師職能集会開催 ②支部連携：年2回 支部合同会議、新人助産師研修の共同運営 ③中四国ワークショップ参画と県内助産師の参加推進
オ 広報活動推進	①「国際助産師の日」事業推進 ②ホームページ・会報「きらめき」の活用 ③セーフマザーフット基金の周知
(3)看護師職能委員会 I	①看護師職能委員会 I 12回 ②支部職能委員との合同会議(9月・3月) 2回 ③看護師職能Ⅱ合同会議 ④全国職能委員長会(看護師職能Ⅰ・Ⅱ) 1回 ⑤地区別看護師職能委員長会 1回
ア 調査・研究活動	①「看護師のクリニカルラダー JNA版」の活用普及に向けた活動 JNAクリニカルラダーの活用・普及に向けて県内施設へ支援 能力評価についての研修会
イ 連携強化および意識向上のための取り組み	①病院管理者と行政保健師の連携強化に向けた活動 令和元年度に病院管理者(146施設)へのアンケート調査を実施。この結果を受けて、保健師の役割や活動等について理解を深めるとともに、連携強化に向けて病院管理者と行政保健師の交流会を検討 ②看護師職能委員会Ⅱとの連携 情報交換、合同会議の開催、交流会開催への協力
ウ 職能委員会活動の周知啓発活動	①会報「きらめき」の活用 ②ホームページの活用 ③支部職能委員会との連携強化、情報共有
エ 職能集会、職能活動	①看護師職能集会 1回 ②日本看護協会、支部との連携
(4) <u>拡</u> 看護師職能委員会Ⅱ	①看護師職能委員会Ⅱ 12回 ②支部職能委員との合同会議(9月・3月) 2回 ③看護師職能Ⅰとの合同会議 ④全国職能委員長会(看護師職能Ⅰ・Ⅱ) 1回 ⑤地区別看護師職能委員長会 1回
ア 調査・研究活動	① <u>拡</u> 介護施設等職員の医療的知識習得研修(認定看護師出前講座)の開催 10回程度
イ 連携強化および意識向上のための取り組み	①看護師職能Ⅱ領域交流会 1回 ②看護師職能委員会Ⅰとの連携 情報交換、合同会議の開催、交流会開催への協力
ウ 職能委員会活動の周知啓発活動	①会報「きらめき」の活用 ②ホームページの活用

事業項目	主な事業内容
エ 職能集会、職能活動	③支部職能委員会との連携強化、情報共有
(5)職能集会	①看護師職能集会 1回 ②日本看護協会、山口県看護協会との連携
(6)看護制度委員会	①保健師職能集会 1回 ②助産師職能集会 1回 ③看護師職能集会 1回
ア 准看護師の支援	①看護制度委員会 7回
イ 〇看護制度の課題解決への取り組み	①准看護師へのスキルアップ研修及び看護資格取得支援のための交流会 1回
ウ 日本看護協会との連携	①看護教育現場の課題把握のための看護学校訪問 ②看護教育現場の教員との交流会 1回 ③専門看護師・認定看護師・特定行為研修修了者の課題把握のための交流会 1回
エ 広報活動	①全国准看護師担当役員会議
(7)助産師出向支援導入事業 (山口県委託事業)	①会報「きらめき」、HPへの活用、広報・活動報告 ①助産師出向支援の実施 ②助産師出向支援導入事業協議会の開催 2回程度 ③助産師出向に関する調査の実施 ④助産師出向支援導入事業報告会の開催

4 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業 (公益事業)

事業項目	主な事業内容
1)地域連携における看護の機能強化事業	
(1)〇在宅療養支援に係る看護職の連携推進・強化 (山口県委託事業 訪問看護師実践事業)	医療圏内の在宅療養支援に係る看護職員の相互理解の推進・連携の強化を図る上での課題を抽出し、課題解決のために必要な知識や技術の習得研修を企画することを目的に、訪問看護ステーション管理者、病院・施設看護管理者、地域包括支援センター保健師等で検討会を設置 ①県内8医療圏(岩国・柳井・周南・防府・宇部小野田・長門・萩・下関)で検討会の開催 各2回 ②県内8医療圏(岩国・柳井・周南・防府・宇部小野田・長門・萩・下関)で研修会・交流会等の開催 各3回
(2)〇在宅ケアの推進	①在宅ケア推進委員会 7回 ②在宅療養を支える看護職の人材育成、離職防止 訪問看護新任者研修の開催 ③訪問看護師の看護実践能力の向上 ・訪問看護のクリニカルラダーの普及に向けての周知活動 ・最新情報の提供および訪問看護研修ステップ1の公開講座

事業項目	主な事業内容
(3)訪問看護師育成支援事業 (山口県委託)	③看護職間の相互理解、連携強化の取り組み ・訪問看護研修ステップ1の公開講座 ①訪問看護師育成支援事業検討会 4回 ②訪問看護研修ステップ1(新カリキュラムによる訪問看護初任者研修) 5月～12月の間 180時間 30日程度(見学実習3日程度を含む) ③中堅者から管理者対象研修(訪問看護師スキルアップ研修)の企画・実施 5回 ④訪問看護入門研修 2日間程度の企画・実施 1回 ⑤訪問看護実践研修の事業拡大
(4)日本看護協会及び関係団体との連携	①山口県訪問看護ステーション協議会との連携、協力 ②関係団体との連携協力 ③訪問看護連絡協議会全国会議への参加 2回
2)訪問看護の推進に関する事業 (1)訪問看護ステーションの運営	①経営目標に基づく安定した事業の実施 ・訪問看護ステーションについての周知活動 ・ケアマネージャーとの連携強化 ・行政・医療機関・福祉施設との連携 ・24時間対応体制と緊急時対応の充実 ・訪問看護などに関する電話・来所相談への対応 ・介護保険事業の適正な運営 ・事業所の設備・機器・物品の管理 ・運営会議の開催 2回 ②質の高い訪問看護サービスの提供 ・訪問看護サミット2020への参加 ・訪問看護集中セミナーへの参加 ・日本看護学会在宅看護への参加 ・サービス向上を目的とした課題の検討 ・介護者・家族へのサポート充実・強化 ・在宅サービス提供者との連携強化によるケアの拡充 ・利用者満足度調査(評価によるケアの向上) ・サービスの質の自己評価 ・管理者会議の開催 10回 ③訪問看護に関わる関連団体との協力 ・看護学生などの実習受け入れ ・関係団体との連絡調整・会議 ・市町村・社会福祉協議会・難病ネットワーク・地域ケア会議などへの参加 ・地域住民の在宅医療・介護に対する啓発 ・訪問看護振興財団他団体との連携 ④広報活動 ・本協会ホームページ ・地域行事参加 訪問看護PRチラシ配布
3)健康相談・啓発等の事業 (1)「まちの保健室」活動の実施	①各支部の「まちの保健室」担当者会議の開催 1回 ②普及啓発グッズの配布

事業項目	主な事業内容
(2)「国際助産師の日」活動支援	③関係機関との連携推進 ④「まちの保健室」企業と連携 ⑤健康フェアへの出展 ①各支部助産師職能活動支援(リーフレット作成、物品整備)
(3)がん総合相談窓口の設置	①相談窓口の設置 月曜日～金曜日 ②看護職者による相談支援 他職種との連携による心理・療養生活・介護等の支援 ③相談窓口の積極的な利用の促進
4)災害時の看護支援活動に関する事業 (1)災害支援活動体制の整備、充実	①災害支援体制の整備・充実 ・災害支援要綱、災害派遣手順の見直し ・災害時の受援要綱の作成 ・災害支援ナース実践活動マニュアル周知 ・冊子および電子冊子の作成、啓発 ・災害支援ナース登録システムの活用 ・災害支援活動物品確認、整備 ②「災害支援ナース育成研修企画・指導者研修」への参加による指導・育成
(2)災害支援ナースの養成および資質向上のための支援	①災害支援ナース研修「基礎編」 (災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～) JNA収録DVD研修 2回 ②災害支援ナースフォローアップ研修 2回 ③災害支援ナースの新規登録・登録更新 ④災害支援ナース所属施設および看護管理者への情報の提供と共有、相互理解の推進のための活動
(3)平常時の防災活動の推進	①山口県総合防災訓練等への参加 ②災害支援物品の整備
(4)日本看護協会、関係機関、他団体との連携および協働	①都道府県看護協会災害看護担当者会議 ②行政、医師会等の関係機関、JMAT等他団体との連携
(5)委員会	①災害支援委員会 10回
5)「看護の日」及び「看護の心」PR事業 (1)看護の日・看護週間行事開催	①11支部・会員施設において県民を対象に看護の日・看護週間行事開催 ②ふれあい看護体験を学生等を対象として会員施設で開催 ③「看護の心」普及活動 ・リーフレット配布
(2)看護のPR	①県内進学・仕事魅力発信フェアinやまぐち出展 ②職場体験 ③進路相談

5 公益社団法人日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業

(公益事業／法人事業)

事業項目	主な事業内容
1)日本看護協会との連携強化事業 (1)諸会議への出席	※法人事業 ①通常総会 6.11 ②理事会 6回程度 ③法人委員会 年5回程度 ④代議員研修会 5.16 ⑤都道府県看護協会事務担当者会議 ⑥都道府県看護協会政策責任者会議 9.24 ⑦新会員情報体制システム(ナースシップ)担当者会議 ⑧全国准看護師制度担当役員会議 ⑨都道府県看護協会広報担当役員会議 ※公益事業 ⑩全国職能別交流会 6.12 ⑪全国職能委員長会 7.15 ⑫地区別職能委員長会 10.22、23 ⑬訪問看護連絡協議会全国会議 ⑭ナースセンター事業担当者会議 5.28 ⑮ナースセンター相談員研修 5.29 ⑯都道府県看護協会教育担当者会議 7.2 ⑰都道府県看護協会災害看護担当者会議 11.11 ⑱都道府県看護協会看護労働担当者会議 5.27 ⑲都道府県看護協会医療安全担当者会議
(2)日本看護協会が実施する事業への情報提供並びに協力	協力の詳細については各事業計画を参照

6 施設の貸与に関する事業

(公益事業)

事業項目	主な事業内容
1)研修会館の貸与事業 (1)公益目的使用への施設の貸与	①本協会の目的に沿った事業を行う団体に対し会議室等を低廉な料金で賃貸

7 会員の福祉及び相互扶助に関する事業

(収益等事業)

事業項目	主な事業内容
1)会員への福利厚生等に関する事業 (1)福利・厚生事業	①名誉会員制の継続 ②各種表彰の候補者推薦 叙勲、厚生労働大臣表彰、医療功労賞、日本看護協会名誉会員、日本看護協会会長表彰、山口県優良看護職員知事表彰等 ③山口県看護協会会長表彰及び特別会長表彰の実施

事業項目	主な事業内容
	④傷病見舞、罹災見舞、休業見舞、死亡弔慰金等の支給 ⑤会報「きらめき」を全会員へ配布 ⑥レジャー施設入場支援 ⑦レジャー施設等優待、割引

8 その他本会の目的を達成するために必要な事業

(公益/収益等/法人)

事業項目	主な事業内容
1) 看護職への支援事業 (1) 相談支援センター活動推進	① 相談支援センターの運営
2) 支部活動事業 (1) 支部活動の推進	① 支部活動の運営(※公益/収益等/法人) ② 支部運営会議による協議
3) 組織運営に関する事業 (1) 適正な財産運営	① 健全な財産管理、運用(※法人) 会館・事務局運営
(2) 各種事業運営	① 通常総会(※法人) 6.28 ② 理事会(※法人) 7回程度 常務理事会(※法人) 5回程度 監査会(※法人) 2回程度 ③ その他事業(各種会議)(※法人) ・ 支部運営会議 3回程度 ・ 推薦委員会(※法人) 5回程度 ・ 県・支部推薦委員合同会議(※法人) 1回程度 ・ 選挙管理委員会 1回程度 ・ 他、各種会議(※法人)
(3) 拡看護政策推進のための組織強化事業	① 地域の政策力強化(※法人) ・ 認定看護管理者会への参加 ・ 看護職員就業施設訪問 ・ 看護管理者会議 2回 ② 理事会よりの委任事項として、入会促進に向けた対策を常務理事会で協議 ③ 看護協会入会促進 ・ 入会促進用パンフレットの配布 訪問看護ステーション・福祉介護施設等 ・ 看護学校訪問 入学式・戴帽式・卒業式等
(4) プロジェクト事業 Nursing Nowキャンペーン in山口	① 山口県民に看護の価値・魅力を伝える取組の実施 ② 看護職自ら看護の魅力に気づき看護の持つ力を十分に発揮する機会を作る取組の実施
4) 広報活動事業 (1) 広報活動	① 会報「きらめき」発布(※公益/収益等) ・ 年3回全会員及び県内市町、各団体、未入会施設等へ資料配布

事業項目	主な事業内容
(2)各種情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会活動、支部活動、ナースセンター情報等を掲載 ②ホームページの更新、活用(※公益/収益等) <ul style="list-style-type: none"> ・研修情報、委員会活動、支部活動、ナースセンター情報等を掲載 ①会員増加の推進(※収益等/法人) <ul style="list-style-type: none"> ・会員、非会員へ新着情報の随時広報 ・看護職賠償責任保険制度のPR、加入促進 ・「山口県看護協会入会のご案内」の配布 配布先：入会希望施設、未入会施設 ・「日本看護協会入会のご案内」配布 配布先：入会希望施設、未入会施設 ・「日本看護協会事業案内」配布 配布先：入会希望施設、未入会施設 ②タイムリーな情報提供(※公益/収益等/法人) <ul style="list-style-type: none"> ・通郵便 1回/月 ・印刷物等(他団体のチラシ等)配布
5)他団体との連携	
(1)看護教育機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> ①入学式・戴帽式・卒業式等出席(祝辞・祝文等)(※法人) ②見学・実習の受け入れ(※公益) ③卒業時に協会のPR(パンフレット等配布)(※法人)
(2)看護関連政策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ①要望・事業提案(※法人) <ul style="list-style-type: none"> ・行政機関、公益社団法人日本看護協会等 ・山口県看護連盟との連携
(3)他団体との共催行事	<ul style="list-style-type: none"> ①医療関係団体新年互例会(※法人) ②医師会との懇談会(※法人) ③研修会等の後援 ④研修会等のチラシ配布、ホームページ掲載

令和2年度 支部事業計画

岩国支部事業計画

活動目標	1) 地域包括ケアにおける看護職間の連携強化 2) 在宅現場の医療・看護・介護従事者とのスムーズな連携の仕組みづくり
支部集会	日 時：7月27日 会 場：国立病院機構岩国医療センター 研修センター
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等 学術振興に関する事業 (公益事業)	1) 一般教育研修：支部研修会 1回 2) 職能研修：岩国市医師会コ・メディカル研修会 1回 3) 3支部合同看護マネジメント研究会(開催地 柳井市) 1回
2 看護職の労働環境等 の改善及び就業促進による 人々の健康及び福祉の増進 に関する事業 (公益事業)	1) 働き続けられる職場づくり支援 支部長に案内送付された労働環境に関わる研修に、施設の県協会の代表者と連携し 支部会員に研修参加を働きかける
3 地域ケアサービスの 実施及び促進並びに公衆 衛生の普及指導等による 人々の健康及び福祉の増進 に関する事業 (公益事業)	1) 看護の日及び看護週間行事、国際助産師の日の開催 まちの保健室で実施、各施設で実施 2) 「いいお産の日」啓発事業 1回 10月まちの保健室で実施 3) まちの保健室開催 5回予定(第3日曜日) *10月は岩国まつりにて 4) 進路相談 まちの保健室開催時に実施 5) 在宅療養支援に係る看護職の連携推進の強化事業(県受託事業) 訪問看護実践研修検討会 5回 研修会 3回 6) 地域包括ケア・認知症予防の啓発事業 岩国市地域包括ケア推進大会 1回
4 会員の福祉及び相互 扶助に関する事業 (収益等事業等)	1) 表彰者推薦事業 2) 看護職交流会 1回(12月)
5 その他本会の目的を 達するために必要な事業 (公益/収益等/法人)	1) 支部活動の充実 (1) 地域会議への出席(支部長他) (2) 看護学校入学、卒業式祝電 2) 支部集会 1回 3) 支部役員会 6回 開催 4) 支部委員会 (1) 職能委員会 6回 (2) 教育委員会 6回 (3) 推薦委員会 2回 (4) 選挙管理委員会 1回 5) 広報活動 (1) 県協会報「きらめき」への投稿 (2) 県協会ホームページへの投稿
支部会員数(R2.3.31)	494人(保健師 60人 助産師 17人 看護師 390人 准看護師 27人)

柳井支部事業計画

活動目標	1) 地域における看護職の連携強化、看護の質の向上 2) 会員相互の親睦を図り、連携を深める
支部集会	日 時：7月4日 会 場：周東総合病院
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等 学術振興に関する事業 (公益事業)	1) 看護教育に関する事業 (1) 一般教育研修 ①支部研修 1回 2) 学会等学術振興に関する事業 (1) 3支部合同看護マネジメント研究会 1回
2 看護職の労働環境等 の改善及び就業促進によ る人々の健康及び福祉の 増進に関する事業 (公益事業)	1) 労働環境支援委員会開催の研修参加への声掛け
3 地域ケアサービスの 実施及び促進並びに公衆 衛生の普及指導等による 人々の健康及び福祉の増 進に関する事業 (公益事業)	1) 「看護の日」及び「看護週間」事業 (1) 看護の日及び看護週間行事 ①各施設で実施 2) 健康相談・啓発等の事業 (1) まちの保健室開催 8回 (2) 国際助産師の日事業 ①まちの保健室内で実施 3) 在宅療養支援に係る看護職の連携推進の強化 (1) 検討会の開催 (2) 研修会等の開催
4 会員の福祉及び相互 扶助に関する事業 (収益等事業等)	1) 会員への福利厚生等に関する事業 (1) 表彰候補者の推薦 ①県協会への協力 (2) その他の事業 ①支部集会前研修会
5 その他本会の目的を 達するために必要な事業 (公益／収益等／法人)	1) 支部活動の充実 (1) 地域会議への出席 (2) 看護学校 4校 入学・卒業祝電 2) 支部役員会 6回 3) 支部委員会 (1) 職能委員会：6回 (2) 教育委員会：6回 (3) 推薦委員会：6回 (4) 選挙管理委員会：6回 4) 広報活動 (1) 県協会報「きらめき」への投稿 (2) 県協会ホームページへの投稿
支部会員数(R2.3.31)	607人(保健師 42人 助産師 16人 看護師 501人 准看護師 48人)

周南支部事業計画

活動目標	1)会員の看護の質の向上を図る 2)会員相互の親睦を図り、連携を深める
支部集会	日 時：7月18日 会 場：周南市立新南陽市民病院 2階会議室
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等 学術振興に関する事業 (公益事業)	1)看護教育に関する事業 (1)一般教育研修 ①教育委員会担当研修 1回 ②職能委員会担当研修 1回 2)学会等学術振興に関する事業 (1)3支部合同看護マネジメント研究会(柳井・岩国・周南：開催地 柳井支部) 1回
2 看護職の労働環境等 の改善及び就業促進によ る人々の健康及び福祉の 増進に関する事業 (公益事業)	1)看護職への支援事業 (1)働き続けられる職場づくり ①県協会労働環境支援委員会の研修会参加への呼びかけ
3 地域ケアサービスの 実施及び促進並びに公衆 衛生の普及指導等による 人々の健康及び福祉の増 進に関する事業 (公益事業)	1)「看護の日」及び「看護の心」PR事業 (1)看護の日及び看護週間行事の開催 ①各施設で日程設定し実施 2)健康相談・啓発等の事業 (1)まちの保健室 ①6回 (2)国際助産師の日事業 ①イベント「いいお産の日」1回 (3)進路相談 ①各施設で実施 (4)在宅療養支援に係る看護職の連携推進・強化事業 ①検討会3回、研修会3回 (5)その他 ①地域行事での救護協力 ②「リレーフォーライフジャパン2020やまぐち」に参加
4 会員の福祉及び相互 扶助に関する事業 (収益等事業等)	1)会員への福利厚生等に関する事業 (1)表彰候補者の推薦 ①山口県優良看護職員知事表彰の推薦 (2)その他の事業 ①看護管理者交流会(中堅看護師) 1回
5 その他本会の目的を 達するために必要な事業 (公益／収益等／法人)	1)支部集会 1回 2)支部役員会 6回 3)支部委員会 (1)職能委員会6回 (2)教育委員会5回 (3)推薦委員会1回 (4)選挙管理委員会1回 4)広報活動 (1)県協会報「きらめき」へ投稿 (2)県協会ホームページへ投稿
支部会員数(R2.3.31)	1,780人(保健師 46人 助産師 57人 看護師 1,598人 准看護師 79人)

防府支部事業計画

活動目標	1) 地域包括ケアにおける看護力の強化 2) まちの保健室活動の充実
支部集会	日 時：7月4日 会 場：いちほな
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等 学術振興に関する事業 (公益事業)	1) 看護研究指導研修 4回開催 講師：山口県立大学 中谷信江氏 受講者：各施設の看護研究グループ
2 看護職の労働環境等 の改善及び就業促進による 人々の健康及び福祉の 増進に関する事業 (公益事業)	1) 看護職への支援事業 (1) 働き続けられる職場づくり支援 ① 県協会労働環境支援委員会の研修参加への働きかけ
3 地域ケアサービスの 実施及び促進並びに公衆 衛生の普及指導等による 人々の健康及び福祉の増 進に関する事業 (公益事業)	1) 「看護の日」及び「看護の心」PR事業 (1) 看護の日及び看護週間行事の開催 ① イオン防府店内で看護の日PR及び健康相談を実施 ② 各施設で実施 2) 健康相談・啓発等の事業 (1) まちの保健室開催 ① 常設まちの保健室・イベント型まちの保健室 10回 (2) 進路相談・看護職の就労支援 ① 各施設及びまちの保健室で実施 (3) 国際助産師の日事業 ① 国際助産師の日イベント 1回 (4) 保健師職能交流 ① 研修会 (5) その他の事業 ① 地域行事での救護協力 3) 地域連携における看護の機能強化事業 (1) 在宅療養支援に係る看護職の連携推進の強化 ① 検討会 2回 ② 研修会 3回
4 会員の福祉及び相互 扶助に関する事業 (収益等事業等)	1) 会員の福利厚生等に関する事業 (1) 表彰候補者の推薦 ① 県協会へ協力 (2) その他の事業 ① 親睦会 1回 開催
5 その他本会の目的を 達するために必要な事業 (公益／収益等／法人)	1) 支部役員会 7回 開催 2) 支部委員会 (1) 職能委員会 5回 (2) 教育委員会 5回 (3) 推薦委員会 2回 (4) 選挙管理委員会 1回 3) 広報活動 (1) 県協会報「きらめき」への投稿 (2) 県協会ホームページへ投稿
支部会員数(R2.3.31)	756人(保健師 41人 助産師 45人 看護師 657人 准看護師 13人)

山口支部事業計画

活動目標	地域包括ケアにおける看護力の強化と連携
支部集会	日 時：7月4日 会 場：山口県労働者福祉文化中央会館
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等 学術振興に関する事業 (公益事業)	1)一般教育研修 教育委員会企画研修会 1回 2)看護研究指導 1施設
2 看護職の労働環境等 の改善及び就業促進による 人々の健康及び福祉の 増進に関する事業 (公益事業)	1)働き続けられる職場づくり支援 (1)県協会主催事業への協力
3 地域ケアサービスの 実施及び促進並びに公衆 衛生の普及指導等による 人々の健康及び福祉の増 進に関する事業 (公益事業)	1)看護の日及び看護週間行事の開催 各施設 2)まちの保健室開催 8回 3)国際助産師の日事業 いいお産の日イベント 1回 4)進路相談 各施設 5)地域連携推進委員会企画研修会 1回
4 会員の福祉及び相互 扶助に関する事業 (収益等事業等)	1)講演会(支部集会後) 1回
5 その他本会の目的を 達するために必要な事業 (公益／収益等／法人)	1)支部役員会 5回 2)支部委員会 (1)職能委員会 5回 (2)教育委員会 5回 (3)推薦委員会 4回 (4)地域連携推進委員会 5回 (5)選挙管理委員会 1回
支部会員数(R2.3.31)	1,470人(保健師 93人 助産師 48人 看護師 1,269人 准看護師 60人)

宇部支部事業計画

活動目標	地域ケアサービスの充実と看護職の連携強化
支部集会	日 時：7月4日 会 場：山口大学医学部附属病院 A棟1階 オーディトリウム
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等 学術振興に関する事業 (公益事業)	1)一般教育研修 (1)支部教育研修会 2回 ①7月：意思決定支援に関する研修 ②2月：看護研究に関する研修
2 看護職の労働環境等 の改善及び就業促進によ る人々の健康及び福祉の 増進に関する事業 (公益事業)	1)働き続けられる職場づくり推進事業 (1)県協会主催事業への協力
3 地域ケアサービスの 実施及び促進並びに公衆 衛生の普及指導等による 人々の健康及び福祉の増 進に関する事業 (公益事業)	1)看護の日及び看護の心PR事業 (1)各施設で看護の日及び看護週間行事を実施 2)健康相談・啓発等の事業 (1)まちの保健室：毎月第3土曜日に開催(7月以外) 助産活動2ヶ月に1回、いいお産の日活動：11月 (2)くすのきカンントリーマラソン大会への救護協力 3)断在宅療養支援に係る看護職の連携推進・強化事業(小野田支部と合同) (1)検討会開催 (2)研修会開催
4 会員の福祉及び相互 扶助に関する事業 (収益等事等)	1)会員への福利厚生等に関する事業 (1)職能合同研修会 1回
5 その他本会の目的を 達するために必要な事業 (公益/収益等/法人)	1)支部役員会 6回 2)支部委員会 (1)職能委員会4回 (2)教育委員会5回 (3)推薦委員会2回 3)その他 (1)看護学校入学、戴帽式(祝辞)、卒業式への参加 (2)地域会議への出席(支部長) ①宇部、小野田医療圏地域医療構想調整会議 2回 ②宇部市防災会議 1回 (3)市からの依頼 ①宇部市多職種連会研修会の受講者推薦 (4)広報活動 ①県協会報「きらめき」へ投稿 ②県協会ホームページへ投稿
支部会員数(R2.3.31)	2,038人(保健師 45人 助産師 47人 看護師 1,795人 准看護師 151人)

小野田支部事業計画

活動目標	地域包括ケアシステム推進の一助となるよう、地域に密着した事業を展開する 1) 支部看護職へ教育研修を実施し、質の向上を図る 2) 地域活動を通して地域の人々の健康向上に貢献する (Nursing Nowキャンペーンへ参加)
支部集会	日 時：7月4日 会 場：山口労災病院 図書棟2階講堂
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等 学術振興に関する事業 (公益事業)	1) 支部研修会 2回：認定看護師を活用した実践スタイルの研修 (1)摂食嚥下 (2)WOC
2 看護職の労働環境等 の改善及び就業促進による 人々の健康及び福祉の増進 に関する事業 (公益事業)	1) 県協会主催事業への協力 2) 働き続けられる職場づくり支援 疾病と就労の両立支援についての周知活動 3) 就業促進：看護師の仕事や看護職となるための方法について説明
3 地域ケアサービスの 実施及び促進並びに公衆 衛生の普及指導等による 人々の健康及び福祉の増進 に関する事業 (公益事業)	1) 「看護の日」行事開催：6施設で開催 2) 「国際助産師の日」/「いいお産の日」行事開催 3) 「まちの保健室」開催：年6回 4) 山陽小野田市主催 SOS健康フェスタへの参加 5) 看護体験実施：各施設で実施 6) 新在宅療養支援に係る看護職の連携推進・強化事業(宇部支部と合同) (1) 検討会開催 (2) 研修会開催
4 会員の福祉及び相互 扶助に関する事業 (収益等事業等)	1) 表彰候補者の推薦：県協会への協力 2) 支部交流会の開催 2回 (1) 多職種交流会 (2) 支部会員交流会
5 その他本会の目的を 達するために必要な事業 (公益／収益等／法人)	1) 支部役員会 5回 2) 支部委員会 (1) 職能委員会 4回 (2) 教育委員会 4回 (3) 推薦委員会 1回 (4) 選挙管理委員会 1回 3) 支部活動の充実 (1) 地域会議へ出席 (2) 看護学校式典参加
支部会員数(R2.3.31)	622人(保健師 35人 助産師 27人 看護師 549人 准看護師 11人)

長門支部事業計画

活動目標	1) 地域包括ケアにおける看護職の連携を強化する 2) 地域ケアサービスにおいて地域住民の健康増進活動を推進する
支部集会	日 時：7月16日予定 会 場：長門市地域医療連携支援センター 2階研修室
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等 学術振興に関する事業 (公益事業)	1) 看護教育に関する事業 (1) 一般教育研修 (2) WEB研修 2) 学会等学術振興に関する事業 (1) 看護研究指導 (2) 看護研究発表会
2 看護職の労働環境等 の改善及び就業促進による 人々の健康及び福祉の増進 に関する事業 (公益事業)	1) 働き続けられる職場づくり支援 2) 看護管理者会議 長門市内の病院・施設等の看護管理者会議：1回
3 地域ケアサービスの 実施及び促進並びに公衆 衛生の普及指導等による 人々の健康及び福祉の増進 に関する事業 (公益事業)	1) 「看護の日」及び「看護の心」、PR事業「Nursing Now」キャンペーン：看護の日・看護週間で施設毎に実施 2) まちの保健室 3) 国際助産師の日事業：「助産師まつり」 4) 進路相談：一日看護体験、職場体験時に実施 5) 在宅療養支援に係る看護職の連携推進・強化事業 (1) 検討会 2回 (2) 研修会 3回
4 会員の福祉及び相互 扶助に関する事業 (収益等事業等)	1) 表彰候補者の推薦 2) 地域の看護職員交流会
5 その他本会の目的を 達するために必要な事業 (公益／収益等／法人)	1) 支部役員会：2回 2) 支部委員会 (1) 職能委員会 (2) 教育委員会 (3) 推薦委員会 (4) 選挙管理委員会 3) 広報活動 (1) 県協会報「きらめき」の投稿 (2) 支部広報誌「ふれあい」の作成
支部会員数(R2.3.31)	263人(保健師 15人 助産師 11人 看護師 214人 准看護師 23人)

萩支部事業計画

活動目標	地域包括ケアにおける看護職の連携を強化し、萩医療圏の看護職の連携強化と課題解決に取り組む
支部集会	日 時：7月 会 場：萩市地域医療支援センター 大会議室
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等 学術振興に関する事業 (公益事業)	1)一般教育研修 (1)支部研修会 1回 (2)三職能合同研修会 1回
2 看護職の労働環境等 の改善及び就業促進による 人々の健康及び福祉の 増進に関する事業 (公益事業)	2)働き続けられる職場づくり支援 (1)県協会主催事業への協力
3 地域ケアサービスの 実施及び促進並びに公衆 衛生の普及指導等による 人々の健康及び福祉の増 進に関する事業 (公益事業)	1)看護の日及び看護週間行事の開催 (1)各施設で日程設定し実施 2)まちの保健室開催 10回 3)国際助産師の日事業 まちの保健室と同時開催 4)新在宅療養支援に係る看護職の連携推進・強化事業(県委託事業) (1)検討会 2回 (2)研修会 3回 5)進路相談 (1)各施設で実施 (2)まちの保健室での実施 (3)中学生への職業講話 6)その他の事業 (1)地域行事での救護協力
4 会員の福祉及び相互 扶助に関する事業 (収益等事業等)	1)表彰候補者の推薦 2)その他の事業 (1)交流・親睦会 2回
5 その他本会の目的を 達するために必要な事業 (公益/収益等/法人)	1)支部役員会 8回 2)支部委員会 (1)職能委員会 4回 (2)教育委員会 5回 (3)推薦委員会 3回 (4)選挙管理委員会 2回
支部会員数(R2.3.31)	427人(保健師 28人 助産師 5人 看護師 281人 准看護師 113人)

豊浦支部事業計画

活動目標	1) 地域包括ケアにおける看護職間の連携と看護力の強化 2) 看護の質向上
支部集会	日 時：7月4日 会 場：済生会豊浦病院
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等 学術振興に関する事業 (公益事業)	1) 一般教育研修 支部研修会2回
2 看護職の労働環境等 の改善及び就業促進によ る人々の健康及び福祉の 増進に関する事業 (公益事業)	1) 働き続けられる職場づくり支援 県協会主催事業への協力
3 地域ケアサービスの 実施及び促進並びに公衆 衛生の普及指導等による 人々の健康及び福祉の増 進に関する事業 (公益事業)	1) 看護の日及び看護週間事業 各施設で開催 2) まちの保健室 10回開催予定 3) 国際助産師の日事業 豊北ファミリーフェスタに参加 4) 進路相談 各施設で実施 職場体験
4 会員の福祉及び相互 扶助に関する事業 (収益等事業等)	1) 表彰候補者の推薦 県協会への協力 2) その他の事業 交流会 1回
5 その他本会の目的を 達するために必要な事業 (公益/収益等/法人)	1) 支部役員会 6回 2) 支部委員会 (1) 職能委員会 (2) 教育委員会は役員会で開催 (3) 推薦委員会 1回 (4) 選挙管理委員会 1回
支部会員数(R2.3.31)	245人(保健師 3人 助産師 8人 看護師 221人 准看護師 13人)

下関支部事業計画

活動目標	地域包括ケアに求められる看護力の強化と連携 1) 地域教育ネットワーク(認定マップ)を活用する 2) 臨床現場の看護実践能力の底上げを行う
支部集会	日 時：7月21日 会 場：安岡病院 地域交流ホーム
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等 学術振興に関する事業 (公益事業)	1) 一般教育研修会(教育委員会主催)2回開催予定、非会員も含む (1) 医療に携わる者としての倫理～超高齢社会のACPを考える～ (2) 高齢者のフィジカルアセスメント～不調のサインを見逃すな～
2 看護職の労働環境等 の改善及び就業促進による 人々の健康及び福祉の 増進に関する事業 (公益事業)	1) 働き続けられる職場づくり支援・県協会主催事業への協力 2) 看護職の人材確保・就業支援 (1) 看護の日記念イベント時に、学生や未就業者に対して進路・就業相談コーナー (2) 各施設の職場体験等で、進路相談を実施し就業促進を行う (3) 市内への就業促進目的として、看護学校との情報交換を行う
3 地域ケアサービスの 実施及び促進並びに公衆 衛生の普及指導等による 人々の健康及び福祉の増 進に関する事業 (公益事業)	1) 「看護の日」「国際助産師の日」PR事業 (1) 各施設で看護の日及び看護週間行事の開催 (2) 「看護の日」記念イベント、「国際助産師の日」記念事業 合同開催 2) 健康相談・啓発等の事業 (1) まちの保健室開催：常設2ヶ所(ゆめシティー・シーモール下関)年9回 (2) 地域行事での救護協力(海峡マラソン・歴史ウォーク) 3) 在宅療養支援に係る看護職の連携推進の強化(県委託事業) (1) 検討会 4回 (2) 研修会等 3回
4 会員の福祉及び相互 扶助に関する事業 (収益等事業等)	1) 会員への福利厚生 (1) 研修会開催(職能委員会主催) 1回 (2) 会員交流会 1回
5 その他本会の目的を 達するために必要な事業 (公益/収益等/法人)	1) 支部活動の充実 (1) 支部役員会 7回 (2) 支部委員会 ① 職能委員会 4回 ② 教育委員会 4回 ③ まちの保健室委員会 2回 ④ 推薦委員会 2回 ⑤ 選挙管理委員会 1回 2) 支部組織強化 (1) 地域会議への出席(医療対策協議会、医療・介護ネットワーク、防災 他) (2) 広報活動 ① 県協会報「きらめき」への投稿 ② 県協会ホームページへの投稿 (3) 訪問看護ステーション協議会や看護学校、地域医療に携わる看護職、特に未加入 施設に研修会参加や看護協会入会を積極的に働きかける。
支部会員数(R2.3.31)	1,500人(保健師 63人 助産師 50人 看護師 1,338人 准看護師 49人)

令和2年度 職能委員会活動計画

I 保健師職能委員会

1 活動目標	<ul style="list-style-type: none"> 1)保健師の連携強化およびネットワークの推進 2)保健師の専門性を発揮するための資質向上の推進 3)会員増加の推進
2 委員会開催	<ul style="list-style-type: none"> 1)職能委員会 10回 2)支部職能委員長合同会議 2回
3 活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 1)保健師の連携強化およびネットワークの推進 <ul style="list-style-type: none"> (1)保健師職能集会の開催 (2)保健師職能交流会の開催 (3)職能委員会の開催 (4)支部連携としての合同会議の開催 (5)ホームページ、会報による情報発信 2)保健師の専門性を発揮するための資質向上の推進 <ul style="list-style-type: none"> (1)研修会・交流会の実施 (2)教育研修計画への参画 (3)日本看護協会実施の研修会受講 3)会員増加の推進 <ul style="list-style-type: none"> (1)保健師職能集会や交流会の開催 (2)リーフレット・会員勧誘チラシ改訂版の活用 (3)ホームページ、会報による情報発信

II 助産師職能委員会

1 活動目標	<ul style="list-style-type: none"> 1)助産実践能力の向上 2)包括的母子保健推進における看護機能の強化 3)災害時における周産期の体制整備と連携強化 4)助産師ネットワークの強化 5)広報活動の推進
2 委員会開催	<ul style="list-style-type: none"> 1)職能委員会 7回 2)支部職能委員長合同会議 2回
3 活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 1)助産実践能力の向上 <ul style="list-style-type: none"> (1)新人助産師研修の企画、運営、評価 (2)助産実践能力向上研修の企画、運営、評価 (3)教育委員会の研修計画参画 2)包括的母子保健推進における看護機能の強化 <ul style="list-style-type: none"> (1)出産環境の体制整備 <ul style="list-style-type: none"> 助産師出向支援導入事業の推進(助産師出向システムの周知徹底) (2)産後ケア事業の推進：研修開催 <ul style="list-style-type: none"> 助産師、行政側からの双方の意見、県内のあり方、連携の把握 3)災害時における周産期の体制整備と連携強化 <ul style="list-style-type: none"> (1)看護管理者会議 (2)災害対策状況の把握：各施設の備蓄等の一覧表を作成、不足しているものの補填 (3)周産期防災マニュアル、災害時の対応や訓練状況についての情報共有

	<p>4)助産師ネットワークの強化 (1)助産師職能集会開催 (2)支部合同会議2回開催 (3)中国四国ワークショップへの参画と県内助産師の参加推進</p> <p>5)広報活動の推進 (1)「国際助産師の日」事業推進 (2)ホームページ・会報「きらめき」の活用</p>
--	---

Ⅲ 看護師職能委員会 I

1 活動目標	<p>1)よりよい看護が提供できるよう看護師職能が抱えている問題を明らかにし、検討・改善を図る</p> <p>2)日本看護協会・支部との連携を図り、問題を解決する</p> <p>3)健康で安全に働き続けられる職場づくりを推進する</p> <p>4)働きやすく、やりがいのある職場環境の改善を支援する</p>
2 委員会開催	<p>1)職能委員会 12回</p> <p>2)支部職能委員長合同会議 2回(9月、3月)</p> <p>3)看護師職能Ⅱ部会合同会議</p>
3 活動内容	<p>1)調査・研究活動 クリニカルラダーの活用・普及推進にむけた活動 目的：日本看護協会JNAクリニカルラダーの活用・普及推進にむけて、県内施設の支援(研修会・交流会等)を実施する。今年度は、6施設への支援を予定。能力評価についての研修会開催について検討。</p> <p>2)連携強化および意識向上のための取り組み (1)病院看護管理者と行政保健師の連携強化にむけた活動 令和元年度に病院看護管理者(146施設)へのアンケート調査を実施。この結果を受けて、保健師の役割や活動等について理解を深めるとともに、連携強化にむけた病院看護管理者と行政保健師の交流会等を今後検討</p> <p>(2)看護師職能委員会Ⅱとの連携 情報交換、合同会議の開催、交流会開催への協力</p> <p>3)職能委員会活動の周知啓発活動 ・会報「きらめき」、ホームページ ・支部職能委員会との連携強化、情報共有</p> <p>4)職能集会、職能活動 ・看護師職能集会 年1回(令和2年6月27日開催予定) 基調講演テーマ：「PEP TALK 元気・活気・勇気を与えるトーク術(仮)」 講師：末永整骨院・光 代表取締役 末永成一氏 ・日本看護協会、支部との連携</p>

IV 看護師職能委員会Ⅱ

<p>1 活動目標</p>	<p>1)よりよい看護が提供できるよう看護師職能(介護・福祉関係施設、在宅等領域)が抱えている問題を明らかにし、検討・改善を図る 2)日本看護協会・支部との連携を図り、問題を解決する 3)健康で安全に働き続けられる職場づくりを推進する 4)働きやすく、やりがいのある職場環境の改善を支援する</p>
<p>2 委員会開催</p>	<p>1)職能委員会 12回 2)支部職能委員長合同会議 2回(9月、3月) 3)看護師職能Ⅰ部会合同会議(随時)</p>
<p>3 活動内容</p>	<p>1)調査・研究活動 (1)介護施設等職員の医療的知識習得研修(認定看護師出前講座)の開催 目的：平成29年度に実施した、Ⅱ領域で働く看護職の実態と抱えている課題についての調査結果に基づき、認定看護師等の人的資源活用による研修会を開催し、看護職等の実践能力の向上を図る ・今年度は、県内10施設程度の開催を検討(7月～10月頃を目途に)</p> <p>2)連携強化および意識向上のための取り組み (1)看護師職能Ⅱ領域交流会(年1回) 目的：看護師職能Ⅱの連携を深めるために、グループワークを通して、看護職が抱える問題を共有し、課題解決に向けて前に進む。また、委員会強化に向けての意思統一を図る</p> <p>(2)看護師職能委員会Ⅰとの連携 情報交換、合同会議の開催、Ⅰ部研修会・交流会等への協力</p> <p>3)職能委員会活動の周知啓発活動 ・会報「きらめき」、ホームページ ・支部職能委員会との連携強化、情報共有</p> <p>4)職能集会、職能活動 ・看護師職能集会(Ⅰ・Ⅱ合同) 年1回(令和2年6月27日開催予定) 基調講演テーマ：「PEP TALK 元気・活気・勇気を与えるトーク術(仮)」 講師：末永整骨院・光 代表取締役 末永成一 氏 ・日本看護協会、支部との連携</p>

令和2年度 常任委員会活動計画

1 労働環境支援委員会

1 活動目標	1)働き続けられる職場づくりを推進する 2)看護職の確保・定着等について検討する
2 委員会開催	4回
3 活動内容	1)ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)研修会の実施 テーマ:ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)を目指して 目的:看護職が生涯を通じて健康かつ安全に働き続けられるために必要な考え方やその視点および体制づくりについて学び、自施設での体制づくりへ繋げる 対象:看護管理者 研修内容:3日間コース(1日目・2日目公開講座) 2)アドバイザー派遣等による相談会の開催 目的:看護職員の勤務環境や教育体制等に課題を抱える病院等に対し、課題解決を図るため個別に相談・助言を行う 対象:アドバイザーへ相談を希望する病院等 3施設 アドバイザー:県内の認定看護管理者等(1施設につき2名) アドバイザー派遣回数:1施設につき3回程度 3)セカンドキャリア世代への働き方の支援を行うための研修会を開催 研修テーマ:これからのライフプランを考える 対象:山口県内の50歳以上の看護職(就業・未就業を問わず) 内容:社会保険労務士によるライフプランの講義、セカンドキャリア世代を支援している施設の取り組みの紹介、セカンドキャリア世代で働いている看護職の事例紹介等

2 看護制度委員会

1 活動目標	1)看護制度における課題を抽出する。 2)看護職に期待される役割や活動について検討する。 3)准看護師の質向上と看護師資格取得を推進する。
2 委員会開催	7回程度
3 活動内容	1)看護学校教員と話し合いの場を持ち、教育現場の情報共有や課題抽出を行い、情報提供や課題解決に向けての継続的な方策について協議する。 2)専門分野の教育を受けた看護職(専門看護師・認定看護師・特定行為研修修了者)の交流会を行い、役割、活動内容等について検討する。 3)前年度の准看護師研修交流会のアンケート結果をもとに、受講者に必要な研修を実施する。 (1)研修内容 准看護師へのスキルアップ研修及び看護師資格取得支援のための交流会開催 ①インターネット配信研修 研修名:感染予防の基本、誤嚥を予防する食事介助の基本 ②ナースセンターによる看護師資格取得方法の紹介 4)広報活動 会報「きらめき」・ホームページへの活動報告

3 教育委員会

1 活動目標	<p>1)令和2年度に実施する教育研修会により多くの会員が関心を持てるよう広報し、参加者にとって良い学びができるよう運営に参画する。</p> <p>2)会員のニーズおよび令和2年度教育研修会の評価をふまえ、看護職のさらなる実践力の向上につながる令和3年度教育研修を企画・立案する。</p> <p>3)教育研修立案に際して常任委員会および職能委員会、支部と連携し各委員会、支部からの要望を反映した研修計画を立案する。</p>
2 委員会開催	10回
3 活動内容	<p>1)教育研修会の広報と実施</p> <p>(1)看護実践能力養成研修会 36コマ(40日) 新人研修 1回、看護研究 2回、看護管理 4回、自己教育関連 3回、看護実践力(JNAラダー：ニーズをとらえる力 5回、ケアする力 11回、協働する力 6回、意思決定を支える力 3回)、アンケート枠 1回</p> <p>2)研修の評価と次年度研修計画立案</p> <p>(1)令和2年度の教育研修の運営・評価</p> <p>(2)令和3年度の教育研修計画の企画・立案</p> <p>3)関係する委員会との連携</p> <p>常任委員会及び職能委員会、支部へ次年度の研修内容に関する要望を書面にて聴取し、各委員会、支部からの要望を考慮し立案する。</p>

4 学会委員会

1 活動目標	実践に根ざした看護研究活動の振興を図る
2 委員会開催	5回程度
3 活動内容	<p>1)第20回山口県看護研究学会の開催</p> <p>2)第20回山口県看護研究学会に関する冊子の発行</p> <p>3)山口県看護研究学会の今後のあり方の継続検討</p>

5 認定看護管理者教育運営委員会

1 活動目標	<p>1)改正カリキュラム基準に沿った認定看護管理者教育課程の円滑な運営と教育評価</p> <p>2)認定看護管理者教育機関としての質の維持、向上のための体制整備と委員会活動の推進</p>
2 委員会開催	4回
3 活動内容	<p>1)令和2年度認定看護管理者教育課程サードレベル研修運営と修了審査、教育評価 開講期間：R2.4.24～R2.9.5 32日間</p> <p>2)令和2年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル研修受講者選考と決定 募集期間：R2.4.14～R2.5.15 募集定員：70人</p> <p>3)令和2年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル研修運営と修了審査、教育評価 開講期間：R2.10.1～11.27 19日間</p> <p>4)令和元年度認定看護管理者教育課程ファーストレベルフォローアップ研修支援、評価</p>

	<p>研修日：R2.7.2</p> <p>5)令和2年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル研修受講者選考と決定 募集開始：R3.1</p> <p>6)改正カリキュラム基準に対応した認定看護管理者教育課程運営の課題抽出と対応の検討</p> <p>7)ファーストレベル・セカンドレベル・サードレベル各研修課程の教育運営と受講者施設との連携に関する検討</p>
--	--

6 広報委員会

1 活動目標	<p>1)会報「きらめき」を発刊し、県内各支部や委員会、施設などの取り組みを情報発信し、魅力を伝えていく。また、会員が必要とする内容を検討し、紙面の充実をはかる</p> <p>2)非会員や一般の方に対し、看護協会の認知度を高めるためホームページの充実や、協会の増員につながる広報活動を推進する</p> <p>3)日本看護協会の取り組みや県内各地施設の新たな取り組み等に対し、時宜を得た広報活動を行う</p>
2 委員会開催	6回
3 活動内容	<p>1)会報「きらめき」発行を年3回行う (1)発行時期：6月、10月、1月(会報号147号、148号、149号) (2)実施内容 掲載内容の企画・紙面形式の検討、原稿依頼、原稿の編集・校正、紙面構成の検討、印刷会社との打ち合わせ等</p> <p>2)ホームページの充実 プログの更新</p> <p>3)Nursing Now周知のための広報活動</p> <p>4)県内各地施設の新たな取り組み等の情報収集</p>

7 医療安全推進委員会

1 活動目標	<p>1)医療安全管理者の養成</p> <p>2)医療安全管理者の資質向上の推進</p> <p>3)医療安全に関わる看護職のネットワーク活動及び相談体制の支援</p> <p>4)医療・看護の安全性についての広報・啓発による医療事故防止対策の推進</p>
2 委員会開催	7回(うち1回は圏域代表を招集して開催する)
3 活動内容	<p>1)医療安全管理者養成研修会の企画・運営・評価 ・研修修了者のフォローアップ研修企画の見直し</p> <p>2)医療安全管理者スキルアップ研修会の企画・運営・評価</p> <p>3)山口県内の医療安全管理者交流会の企画・運営・評価(2回開催) (1)圏域代表者活動報告など地域、圏域活動を中心とした企画 (2)現任の医療安全管理者を対象としたネットワーク構築を目的とした企画</p> <p>4)会報「きらめき」に医療安全情報を掲載する(年3回)</p> <p>5)医療安全にかかわる看護職のネットワーク活動を支援する</p> <p>6)県協会的一般教育研修に、医療・看護安全管理のための研修提案を行う</p> <p>7)「看護職あなたのためのリスクマネジメント」の普及を行う</p>

8 災害支援委員会

1 活動目標	<ul style="list-style-type: none"> 1) 災害支援活動体制の整備・充実 2) 山口県災害支援ナースの育成及び質向上のための支援 3) 一般市民への平時の防災意識の向上を目的とした広報等、地域の防災力の向上
2 委員会開催	10回
3 活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 1) 委員会内容 <ul style="list-style-type: none"> (1) 災害支援ナース育成研修の内容の検討 (2) 災害支援ナースフォローアップ研修の内容の検討 (3) 山口県総合防災訓練における展示・広報の内容の検討と準備 2) 研修開催内容 <ul style="list-style-type: none"> (1) 災害支援ナース育成研修 基礎編 2日間(オンデマンド研修) (2) 災害支援ナース育成研修 実務編 2日間 (3) 災害支援ナースフォローアップ研修 1日間 2回開催予定 (4) 意見交換会(災害派遣があった場合) 3) その他 <ul style="list-style-type: none"> (1) 山口県総合防災訓練(周南市) (2) 関係機関、団体との協働、協力 (3) 看護管理者対象の災害支援ナースについて研修

9 在宅ケア推進委員会

1 活動目標	<ul style="list-style-type: none"> 1) 地域包括ケアの充実に向けた在宅ケアの基盤整備 2) 在宅療養生活を支える看護の機能強化 3) 多職種との共働、連携の強化
2 委員会開催	7回(訪問看護師育成支援事業検討会との合同開催2回を含む)
3 活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 1) 地域包括ケアの充実に向けた在宅ケアの基盤整備 <ul style="list-style-type: none"> (1) 在宅ケアの基盤整備にむけて、方向性を探るための現状把握、委員会活動方針の検討 (2) 在宅療養支援に係る看護職の連携推進・強化事業(山口県委託事業 訪問看護実践研修)との連携・協働 (3) 在宅ケアに関する会議・研修の参加および企画 <ul style="list-style-type: none"> ・看護職間の相互理解を更に深めるため「訪問看護入門研修(2日間程度：講義1日、見学実習1日)」の企画・実施・評価、看護職間連携企画等への参画 (4) 山口県訪問看護推進協議会への出席 2) 在宅療養生活を支える看護の機能強化 <ul style="list-style-type: none"> (1) 看護師職能委員会Ⅱ等の委員会や支部との連携・協同および情報共有 (2) 訪問看護師育成支援事業検討会との連携・協同 (3) 訪問看護の人材確保・人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護新任者研修の企画・実施・評価 ・看護師のクリニカルラダー(訪問看護における実践例)の周知、普及 3) 多職種との協働、連携の強化 <ul style="list-style-type: none"> (1) 多職種、関係団体の研修、会議等への積極的な参加と情報提供